

情報通信機器等を用いた看護職員及び看護補助者の
業務の効率化の施設基準に係る届出書添付書類

| | |
|---|---|
| <p>1 : 急性期一般入院料 1 2 : 急性期一般入院料 2 3 : 急性期一般入院料 3 4 : 急性期一般入院料 4 5 : 急性期一般入院料 5 6 : 急性期一般入院料 6 7 : 急性期病院A一般入院料 8 : 急性期病院B一般入院料 9 : 7対1入院基本料 10 : 10対1入院基本料 11 : 地域包括医療病棟入院料 1 12 : 地域包括医療病棟入院料 2 13 : 小児入院医療管理料 1 14 : 小児入院医療管理料 2 15 : 小児入院医療管理料 3 16 : 小児入院医療管理料 4 17 : 特殊疾患病棟入院料 1 18 : 特殊疾患病棟入院料 2 19 : 緩和ケア病棟入院料 1 20 : 緩和ケア病棟入院料 2 (該当するいずれか1つを○で囲むこと。)</p> | <p>1・2・3・4・5・6・7・8 9・10・11・12・13・14・15・16 17・18・19・20</p> |
|---|---|

| | | |
|---|---|-------|
| ICT 機器等 の 概要 | ①見守りにおける業務の効率化に資するICT機器等 | |
| | 機器の名称 | |
| | 製造業者 | |
| | ICT機器等の用途 | |
| | ICT機器等の導入開始年月日 (和暦で記載すること) | 年 月 日 |
| | ICT機器等の要件を満たしているか (該当する場合は□に「✓」を記入すること。) | □ |
| | ICT機器等の設備保全に関する体制を整備しているか (該当する場合は□に「✓」を記入すること。) | □ |
| | ②看護記録の作成等の効率化に資するICT機器等 | |
| | 機器の名称 | |
| | 製造業者 | |
| | ICT機器等の用途 | |
| | ICT機器等の導入開始年月日 (和暦で記載すること) | 年 月 日 |
| | ICT機器等の要件を満たしているか (該当する場合は□に「✓」を記入すること。) | □ |
| ICT機器等の設備保全に関する体制を整備しているか (該当する場合は□に「✓」を記入すること。) | □ | |

| ③医療従事者間の情報共有の効率化に資するICT機器等 | | |
|---|---|---------------------|
| 機器の名称 | | |
| 製造業者 | | |
| ICT機器等の用途 | | |
| ICT機器等の導入開始年月日 (和暦で記載すること) | 年 月 日 | |
| ICT機器等の要件を満たしているか (該当する場合は□に「✓」を記入すること。) | <input type="checkbox"/> | |
| ICT機器等の設備保全に関する体制を整備しているか (該当する場合は□に「✓」を記入すること。) | <input type="checkbox"/> | |
| ICT機器等の使用における医療安全体制整備の取組状況 | | |
| 業務の効率化に関する状況等 | 当該病棟の看護業務の状況 | |
| | 看護職員の月平均超過勤務時間数 (直近3月の看護職員(常勤職員に限る。)の月平均超過勤務時間数を3で除した値を記載すること。) | 時間 |
| | 看護補助者の月平均超過勤務時間数 (直近3月の看護補助者(常勤職員に限る。)の月平均超過勤務時間数を3で除した値を記載すること。) | 時間 |
| | ICT機器等の導入前後における看護要員の業務内容、業務量及び業務時間並びに看護要員の事務作業時間及び業務負担等について、当該医療機関内で定量的又は定性的な評価の実施方針を規定している | 1. 該当する 2. 該当しない |

〔記載上の注意〕

- 届出に係る病棟ごとに記入すること。
- 届出に係る病棟ごとに様式6及び9を記載し添付すること。
- 導入する①～③のICT機器等について、主な性能や特徴、効果がわかる資料の写しを添付すること。
- ICT等機器等の機器を複数使用している場合は、行を増やして記入すること。
- ICT等機器の概要の「ICT機器等の用途」については、ICT機器等を使用する患者の選定方法や使用方法等を具体的に記載すること。
(例) 見守りにおける業務の効率化に資するICT機器等の場合
認知症又はせん妄を有する患者、その他院内で定めた状況の患者を対象とし、患者又はその家族等に必要な説明を行い、同意が得られた場合に限り、夜間の見守りのために使用する。